(様式2)

演題名	シカ食害が発生している公共育成牧場の対策と効果		
発表者	中山 恵	所属	伊那家畜保健衛生所
氏名			

昨年度、管内のA牧場において、公共育成牧場にお けるニホンジカ被害の推計と牧場活性化のための課題 を検討した。本年、長野県農政施策・野生鳥獣被害総 合対策事業によりニホンジカ防除技術の検証を県、 州大学等関係機関と共に取組み、7月末牧場内一牧区 に、新たな知見として注目されている簡易型電気柵を 設置するとともに、放牧牛の発育管理、牧養力調査、 ニ ホ ン ジ カ 食 害 の 検 証 等 の 各 種 調 査 を 実 施 。 開 牧 時 24 か月以下の乳用育成牛は、無処置区の牛に比較し DG お よび血糖値は良好であった。このことから電気柵の設 置はニホンジカの侵入防止には有効であり、今後、 に県機関、大学、JA、市町村等と協力して調査を進め、 公共牧場の活性化を目指す。